

30年前にネパールに行って以来、ネパールは6回目ですが、ランタンに入ったのは初めてです。ランタン周辺のトレッキングに3度行きました。ランタンには噂にたがわず花が多い。花の谷ランタン。

3/29夜、Kathmanduに到着。パスポートをとるのが遅くてVISAを日本で取らなかったもので、空港で取りました。事前に日本でオンライン申請をして印刷しておいて、30日間の40ドルを銀行で払い、入国審査をするだけです。入国カードはなくなったようです。3/30はバクタプル観光をしてきた。

3/31はShyabruまで、ガタガタの道を揺られて、8時間かかった。この道は、いままでコダリからチベットに抜ける交易路があったのだが、2015年の地震で使えなくなり、チベットに陸路でいくにはトリスリからシャブルを通して、国境越えをする唯一の交易路になったようです。そのためトラックの交通がとても多い。

4/1、4人でランタン谷の出発地・Shyabru(1500m)からLama Hotel(2480m)まで、4/2Langtang村(3430m)まで、4/3さらに奥のKyanjin Gomba(3830m)まで、ここは新しいロッジがたくさんできていて、ホット・シャワーもあって、とても快適です。4/4,5は近くのピークKyanjin Ri(4400m)と、Tserko Ri(4984m)に登り、4/6から下って、4/7にShyabruに戻りました。

Langtangの村はみごとに、2015年の地震で岩の下に埋まってしまっていました。近くの高台に新しい村・ロッジができていました。Langtang谷は花でいっぱい。ラリグラス(シャクナゲ)は最盛期です。他には沈丁花も満開。ラリグラスは、30年近く前・春に行ったときには、ポカラの近くでラリグラスの林があったのですが、真っ赤な色でした。Langtang谷ではピンク色や白色のいろいろな色のラリグラスが咲いていました。他にも沈丁花や蘭などいろいろな花が咲いていました。

Kyanjin(3830m)から、快晴の下、4/4Kyanjin Ri(4400m)の丘に登り、Lantang Lirung(7227m)が間近に見え、迫力あるLangtang Lirungを楽しむことができました。4/5やはり快晴の下 Tsergo Ri(4984m)に11:30に登りましたが、12:00には曇ってしまい、すんでのところ景色を楽しむことができました。そこからは次に林隊が行くランシサ・カルカと、峠に登っていく道が見えましたが、ランシサ・カルカからは雪に覆われています。4/6,7と雪、雨が降ったので、かなりの積雪になったことと思われます。毎日、夕から夜、雨や雪が降りました。4/8ランタントレッキングからKathmanduに帰ってきました。

2度目のトレッキング。2人でLangtangから、ヒンディーの聖地Gosainkundを通り、南へ尾根を縦走して、カトマンドゥ近くに至る行程です。

4/12基地のDhunche(1960m)から登りだし、Chandanbari(Shin Gomba, 3300m)のロッジに泊まり、4/13、小雨・あられの中4160mの峠から岩壁の下をトラバースし、Gosainkunda(4380m)まで、ここには聖地で、ゴサイン湖があり、周りにも10個くらいの氷河湖があります。雪に覆われていて、寒かった。4/14、雪の道を4610mの峠を越えて、霧、小雨の中3500mから3600mを雪の斜面に登り下りしてGhopte(3390m)まで。

4/15, 晴れのち曇り、昨夜の雷雨でヒョウが 10cm ほど積もり、3300m から 3500m の間を、ところどころ雪面を登り下りし、最後に大きく下って Kutumusang (2470m) まで、ここではホット・シャワーがあり、久しぶりに体がさっぱりした。雪は 3300m くらいまで登山道を覆っていた。4/16, 曇り一時小雨後薄曇りで、2600m まで登り、1830m の峠まで下り、Chisopani (2215m) まで、暑かった。4/17, 予定を変更して車を捕まえて Kathmandu まで帰る。毎日夕から夜、雨や雷雨でした。

ラリグラスも標高の低い 2000m くらいから咲いていっていますが、つぼみや、まだ芽の出していないラリグラスもありますので、まだまだこれから 6 月にかけて花は咲くようです。低いところでは真っ赤なラリグラス、標高の高いところには濃いピンクや淡いピンク、白いラリグラスもあります。プリムラ類やタンポポ（西洋タンポポではありません、関西タンポポに似ています）、白い着生ランも 2000m から 2500m でよく咲いていました。蘭もこれから 6 月にかけて咲くようです。残雪も多く、10 年来の多さだそうです。

先日 4/8 に Shyabru から Dhunche に至る道路わきに群生していた蘭（オンシジュームに似ている、基部がバルブになっている）が、今回は 4/16 トレッキング道を歩いているときに、2300m から 2000m にかけて樹木に着生していました。それと違う蘭が地面に生えていました。アンズか梨に似た花も咲いています。今の時期、花もけっこう多いですね。

4/18, 20 とパタンに行って、お好み焼きを食べる。パタンの施設は被害が大きく、修理中の寺が多い。

3 回目のトレッキング、ランタンから、ランタン村と反対側（西側）のタマン・ヘリティジ・トレイル。

4/22, 5 人で Shyabru から Gathlang (2300m)、4/23 ちょっとした事故があつて、2 人は下山し 3 人で行動、大きく川 1700m まで下り、登り返して Tatopani (2700m) まで、4/24, 3200m ほどのピークを通過して、Thuman (2338m) まで、4/25, Shyabru まで 3 時間歩いて、ビールで乾杯。ゴトランやツマンはチベット民族衣装が普段着になっていて、ほかの村とは違った趣です。また、3000m から 2500m あたりまで、色とりどりのラリグラスが咲いていて、桃源郷の趣でした。さくらも咲き、アヤメも咲いていました。

4/26, 車に揺られて 8 時間かかって、Kathmandu まで、4/27 には、帰国の飛行機に乗りました。シンガポール航空の CA の制服はとてもきれいです。VISA30 日間、きっちり使いました。